

水中写真に基づくイッポンテグリ (ネズツポ科：イッポンテグリ属) の屋久島からの初記録

古橋龍星¹・原崎 森²・本村浩之³

¹ 〒 890-0056 鹿児島市郡元 4-50-24 鹿児島大学大学院農林水産学研究科

² 〒 891-4205 鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦 2473-294 屋久島ダイビングサービス もりとうみ

³ 〒 890-0065 鹿児島市郡元 1-21-30 鹿児島大学総合研究博物館

はじめに

ネズツポ科イッポンテグリ属 (Callionymidae: *Dactylopus*) は世界でイッポンテグリ *Dactylopus dactylopus* (Valenciennes, 1837) と *Dactylopus kuiteri* (Fricke, 1992) の 2 有効種が知られ、日本には前者のみが分布する (中坊・土井内, 2013; Fricke et al., 2021). イッポンテグリは東インド洋と西太平洋の砂泥底に生息する底生魚であり、腹鰭に棘と第 1 軟条が合わさった遊離する鰭条をもつことが特徴である (Fricke, 2001; 中坊・土井内, 2013). 最大で体長 250 mm になり、東南アジアでは海老底曳網漁でよく漁獲され、魚粉製品の原料に利用されている (Fricke, 2001).

2021 年 8 月 18 日に鹿児島県大隅諸島の屋久島においてイッポンテグリが撮影された。この写真は本種の屋久島における初めての記録となるため、ここに報告する。

材料と方法

イッポンテグリの水中写真 (Fig. 1) は、2021 年 8 月 18 日に鹿児島県熊毛郡屋久島町一湊 (屋久島北部) のダイビングポイント、一湊タンク下 No. 3 (30°27'34"N, 130°29'24"E) の水深 20 m の海底で第 2 著者によって撮影された。この水中写真は、鹿児島大学総合研究博物館の画像データベース (KAUM-II) に登録されている。

結果と考察

屋久島で撮影された個体は、腹鰭の前部に遊離する 1 鰭条をもつこと、体が茶褐色であることが中坊・土井内 (2013) が示したイッポンテグリ *Dactylopus dactylopus* の特徴とよく一致したため、本種に同定された。

本種はこれまでに日本からオーストラリアにかけての東インド洋と西太平洋から記録されており (Fricke, 2001; 中坊・土井内, 2013), 国内では静岡県、愛媛県、奄美群島 (奄美大島・沖永良部島), 沖縄諸島, 宮古諸島 (宮古島), および八重山諸島 (西表島) から記録されていた (岡村, 1997; 中坊・土井内, 2013; Nakae et al., 2018; 岩坪, 2019; Motomura and Uehara, 2020). なお、鹿児島県におけるネズツポ科魚類相を報告した岩坪・本村 (2010) は、鹿児島県産イッポンテグリの標本 (KAUM-I. 17780, 標準体長 96.1 mm; KAUM-I. 17806, 標準体長 87.0 mm; KAUM-I. 17807, 標準体長 52.9 mm) を報告し、琉球列島産である可能性を示唆したが、詳細な産地は不明とした。

本種は屋久島の魚類相を包括的にまとめた Motomura et al. (2010) や Motomura and Harazaki (2017) においても記録されていないため、屋久島において撮影された個体は本種の同島における初めての記録となる。

Furuhashi, R., S. Harazaki and H. Motomura. 2021. First record of *Dactylopus dactylopus* (Callionymidae) based on an underwater photograph from Yaku-shima island, Osumi Islands, Kagoshima, Japan. *Nature of Kagoshima* 48: 67–68.

✉ HM: The Kagoshima University Museum, 1-21-30 Korimoto, Kagoshima 890-0065, Japan (e-mail: motomura@kaum.kagoshima-u.ac.jp).

Received: 19 August 2021; published online: 19 August 2021; http://journal.kagoshima-nature.org/archives/NK_048/048-014.pdf

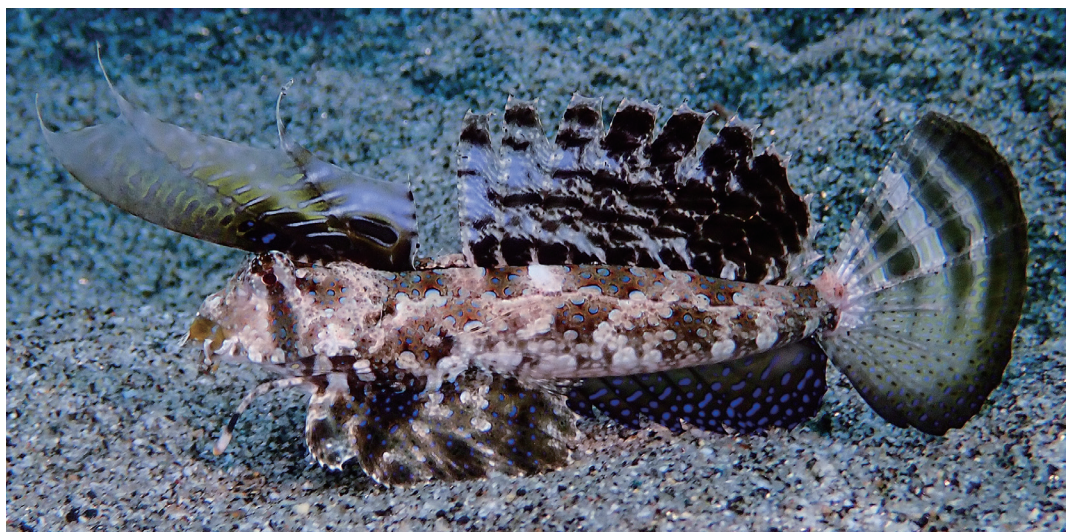


Fig. 1. Underwater photograph of *Dactylopus dactylopus* (KAUM-II. 108) taken at a depth of 20 m off Isso, Yaku-shima island, Osumi Islands, Kagoshima, Japan, on 18 August 2021 (photo by S. Harazaki).

謝 辞

本報告を取りまとめるにあたり、鹿児島大学総合研究博物館魚類分類学研究室の学生とボランティアのみなさまには、標本の作製および登録作業においてご協力いただいた。以上の方々に謹んで感謝の意を表す。本研究は鹿児島大学総合研究博物館の「鹿児島・琉球列島の魚類多様性調査プロジェクト」の一環として行われた。本研究の一部は公益財団法人日本海事科学振興財団「海の学びミュージアムサポート」、JSPS 科研費(20H03311・21H03651)、JSPS 研究拠点形成事業－B アジア・アフリカ学術基盤形成型(CREPSUM JPJSCCB20200009)、および文部科学省機能強化費「世界自然遺産候補地・奄美群島におけるグローバル教育研究拠点形成」の援助を受けた。

引用文献

- Fricke, R. 2001. Callyonymidae. Dragonets. Pp. 3549–3573. In: Carpenter, K. E. and V. H. Biem (eds.) FAO species identification guide for fishery purposes. the living marine resources of the western central Pacific. Vol. 6. Bony fishes part 4 (Mugilidae to Carangidae), estuarine crocodiles, sea turtles, sea snakes and marine mammals. FAO, Rome.
- Fricke, R., W. N. Eschmeyer and R. van der Laan (eds.). 2021. Eschmeyer's catalog of fishes: genera, species, references. (<http://researcharchive.calacademy.org/research/ichthyology/catalog/fishcatmain.asp>) (18 August 2021).
- 岩坪洗樹. 2019. ネズツポ科. Pp. 330–332. 本村浩之・萩原清司・瀬能 宏・中江雅典 (編). 奄美群島の魚類図鑑. 南日本新聞開発センター, 鹿児島.
- 岩坪洗樹・本村浩之. 2010. 鹿児島県から得られたミヤケテグリ *Neosynchiropus moyeri* (ネズツポ科: コウワンテグリ属) および標本に基づく鹿児島県のネズツポ科魚類相. *Nature of Kagoshima*, 36: 65–73.
- Motomura, H. and S. Harazaki. 2017. Annotated checklist of marine and freshwater fishes of Yaku-shima island in the Osumi Islands, Kagoshima, southern Japan, with 129 new records. *Bulletin of the Kagoshima University Museum*, 9: 1–183.
- Motomura, H., K. Kuriwara, E. Katayama, H. Senou, G. Ogihara, M. Meguro, M. Matsunuma, Y. Takata, T. Yoshida, M. Yamashita, S. Kimura, H. Endo, A. Murase, Y. Iwatsuki, Y. Sakurai, S. Harazaki, K. Hidaka, H. Izumi and K. Matsuura. 2010. Annotated checklist of marine and estuarine fishes of Yaku-shima Island, Kagoshima, southern Japan. Pp. 65–247. In: Motomura, H. and K. Matsuura (eds.) *Fishes of Yaku-shima Island — A World Heritage island in the Osumi Group*, Kagoshima Prefecture, southern Japan. National Museum of Nature and Science, Tokyo.
- Motomura, H. and K. Uehara. 2020. An annotated checklist of marine and freshwater fishes of Okinoerabu Island in the Amami Islands, Kagoshima, southern Japan, with 361 new records. *Bulletin of the Kagoshima University Museum*, 12: 1–125.
- 中坊徹次・土井内龍. 2013. ネズツポ科. Pp. 1331–1346, 2106–2109. 中坊徹次 (編). 日本産魚類検索 全種の同定, 第3版. 東海大学出版会, 秦野.
- Nakae, M., H. Motomura, K. Hagiwara, H. Senou, K. Koeda, T. Yoshida, S. Tashiro, B. Jeong, H. Hata, Y. Fukui, K. Fujiwara, T. Yamakawa, M. Aizawa, G. Shinohara and K. Matsuura. 2018. An annotated checklist of fishes of Amami-oshima Island, the Ryukyu Islands, Japan. *Memoirs of the National Museum of Nature and Science*, Tokyo, 52: 205–361.
- 岡村 収. 1997. イッポンテグリ. P. 577. 岡村 収・尼岡邦夫 (編). 山溪カラー名鑑. 山と溪谷社, 東京.